

2008年 JMRC 群馬ラリーシリーズ案内

シリーズ概要

ラリーの老舗 群馬県では初心者から上級者まで幅広く楽しめるイベントを開催。戦数は少なめですが、その分、シリーズ全戦参加を狙う事ができ、初心者の方でも年間タイトルを手にする事が出来るかもしれません！？

2007年より林道を使用したスペシャルステージ(以下SS)が再開され、シリーズの中で設定されるSSを走れば柔軟な運転技術、車のセッティング能力が身につくことは間違いなし！もちろん、今年も林道でのSSを開催予定です。気軽にラリーはもちろん、タイトルを手にしてWRCへの第一歩を踏み出しましょう。

30,000円前後のエントリーフィーを予定、昨年に続きフレッシュマンに対してラリー参戦を応援する制度を用意します。2008年からはサービスを連れてこられなかった方へのサービス紹介制度や荷物預かりサービス等を実施し、より気軽に参加できるラリーの開催に努めていきます。その他にも、新しい制度を充実させていきます(下記に記載)。

シリーズカレンダー

	開催日時	大会名称	主催クラブ	格式	場所	SS/路面
第1戦	5/10-11	TAGラリー 2008	チームアルパイン群馬	D	群馬150km	有り/ターマック
第2戦	7/6	あさま隠山岳ラリー2008	オートスポーツクラブあさま隠	D	群馬150km	有り/ターマック
第3戦	8/17	Play-Stage ラリー	プレステージモータースポーツクラブ	D	群馬150km	有り/ターマック
第4戦	10/11-12	第54回チームif山岳ラリー	オートスポーツクラブチームif	D	群馬150km	有り/ターマック

連絡先一覧

	クラブ名	担当者	TEL	FAX	携帯	メール/備考
第1戦	TAG	坂本 裕之	027-233-8164	-	090-3409-4703	hsaka@tagmontre.jp
第2戦	あさま隠	片貝 努	0279-67-2425	0279-67-2425	090-8894-4684	katakai@xp.wind.jp
第3戦	PRESTIGE	黒崎 直樹	027-231-1440	-	090-4167-2595	Kuro_ani@yahoo.co.jp
第4戦	チームif	篠原 悦男	0276-74-2356	0276-72-7243	090-8941-0981	fwhw5937@mb.infoweb.ne.jp

注:連絡については常識ある時間帯にお願いします。

競技会規則

本競技会は日本自動車連盟(JAF)公認の基に FIA国際モータースポーツ競技規則ならびにそれに準拠した 2008年JAF国内競技規則および2008年JMRCラリーシリーズ関東地域統一規則書および各競技会特別規則にしたがって開催される。なお、詳細についてはそれぞれの規則を閲覧のこと。

参加資格

- 1台の車両に乗車する定員はドライバー、ナビゲーター(コ・ドライバー)の2名(以下クルー)とし、2008年のJAF国内競技運転者許可証B級以上の所有者でなければならない。
- 2.クルーは本競技会に参加申込を行う時点において、参加車両を運転するのに有効な運転免許証を取得後1年以上経過していなければならない。
3. 2.における参加資格を満足しない場合でも、オーガナイザーの判断により参加を認める場合がある。
4. 20歳未満の者が参加する場合には、親権者の承諾を必要とする。

参加料

1台につき 30,000円前後を予定 (宿泊を伴うイベントは宿泊費を上乗せする場合がある)。また、クルーがJMRC後払見舞金制度に加入していない場合、1名につき1,000円増額とする。詳細は各競技会特別規則書に明記される。

ラリー保険の加入

ラリー保険は個人で加入することを強く推奨する。

個人加入できない場合はオーガナイザーが団体加入を行なう。但し、各競技会特別規則書等で記載の〆切日程を厳守すること(〆切日程を過ぎた場合、加入できない)。詳細は各オーガナイザーに確認のこと。

参加車両(概略)

- 2008年JAF国内競技車両規則第2編登録番号標付競技車両共通規定またはラリー車両規定に合致し、下記の搭載備品を備えたRN・RJ・RB・RF車両とする。OK SOSボード2枚、非常用停止表示板2枚(三角停止板)、非常用信号灯(発煙筒)、赤色灯、牽引ロープ、救急薬品、及び国内競技車両規則第2編第2章第4条4.1)に定められた消火器(内容量:1.5kg以上)。尚、4.2)に定める自動消火装置の取付けは安全上、強く推奨するが装着を義務づける物ではない。
安全装備:クルーが着用するものは、2008年国内競技車両規則第4編付則ラリー競技に参加するクルーの装備品に関する付則に従ったヘルメット(「スピード行事競技用ヘルメットに関する指導要項」に従ったグレード以上)およびレーシングスーツを着用することを義務とする。レーシングスーツとは以下の ~ を参照のこと。全体が1体式となった(いわゆるレーシングスーツ)形状であること。表地が防炎性素材生地であること。1枚(1層)以上の防炎性素材生地の裏地を有していることが望ましい。救出の際に利用できる肩位置の引き手(肩章)を有することが望ましい。
- 2008年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第3章、第3条エンジン排気系の規定に参加車両特別規則として以下の条文を追記する。マフラー及び排気管は変更、交換の有無に拘らず ~ の規定を満たすこと。なお、マフラーは変更可とするが、排気音量は排気音測定器を使用しRR・MR車99db、その他の車両は95db以下とする。測定方法においては、測定誤差を無くすために原動機の最大出力の75%の回転に保持した一定音を測定値とする。排気管は左向きまたは右向きに開口していないこと。触媒コンバーター、排気ガス再循環装置、O2センサー、二次空気導入装置等が当初の通り取り付けられていること。遮熱板等の熱害対策装置と同一の構造を有し、かつ同一の位置に備えられ、損傷または脱落がないこと。但し、オーガナイザーが競技運営上、マフラー変更が不適切と判断した場合、各競技会特別規則書によりマフラー交換を規制する場合がある。
また、吸気音量の防止の目的の為吸気系における空気を取り入れる為のダクトの追加は禁止する。エアクリーナーエレメントの交換は当初の方式を保っていれば自由、なおエアクリーナーBOXは当初のままで無ければならない。但し、過給器付車両については、エアクリーナーBOXより過給器までの配管をリストラクター取付けの為の最小限の加工及びそれによる部品の交換は問わない。(各競技会特別規則書を参照のこと)。
- クルーの保護を目的に参加車両は6点式以上のロールバーを装着することを義務とする。更に、乗員保護を目的とする追加バーの装着を強く推奨する。ロールバー及び追加バーの取付け要項は2008年JAF国内競技車両規則第1編、第2編の安全規定におけるロールバーまたは、ロールゲージの項を参照し取り付けのこと。また、4点式以上の安全ベルトを装着することを義務とする。安全ベルトはJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定 第2章安全規定 第2条に合致したものの装備を強く推奨する。
- タイヤ
2008年JAF国内競技車両規則第2編 第3章 第6条 21項のタイヤの規則に準拠すること。
使用タイヤは、グラベル用ラリータイヤに限る。タイヤはいかなる場合に於いてもスリップサインが出ていないこと。
グラベル用ラリータイヤに適合サイズのない車両は、各競技会で設定する特別クラスに参加することができる。
特別クラスの詳細については、各オーガナイザーに確認のこと。
- リストラクターの装着について
2008年群馬ラリーシリーズでは、2007年同様にリストラクターの装着の義務化は行なわない。
但し、2008年JAF国内競技車両規則および2008年JMRCラリーシリーズ関東地域統一規則書および各競技会特別規則に準拠すること。

クラス区分

Aクラス:排気量1500cc を含み1500ccまでの車両。

Bクラス:排気量1500ccを超え2500cc を含み2500cc までの車両。

Cクラス:排気量2500cc を超える車両。

特別クラス:各競技会特別規則書により上記以外のクラスを設定できるがその部門への参加の場合シリーズ表彰対象外とし、シリーズポイントは与えられない。

* 過給装置付エンジンの車両は、その公称気筒容積に
ガソリンエンジンは係数1.7 ディーゼルエンジンは係数1.5 を乗じ、
それによって得られた値に相当する車両として扱われる。
* ローターエンジンについてはレシプロエンジンと同等排気量として扱われる。

賞典

各クラス1~3位、JAFメダル、トロフィーまたは楯、副賞。その他賞典及び賞典の内容は各競技会特別規則書にて示す。

シリーズポイント及び表彰

1. シリーズポイント

シリーズポイントは各クラス共ドライバー、ナビゲーターに対し、表のとおりポイントを与える。
(参加台数に関わらず同様のポイントとする。)

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	完走
ポイント	20	15	12	10	8	6	4	3	2	1

2. 有効戦数及び最低参戦数

全戦のポイントを有効とし、同一クラスにおいて最低2戦以上参戦した場合にシリーズ表彰対象とする。

3. クラス成立

各クラス1台から成立するものとする。

4. シリーズ表彰

シリーズ表彰は各クラスにおいてドライバー、ナビゲーター両部門を原則6位まで表彰する。

複数名の競技者が同一の得点を得た場合は、参加回数の多い者、上位ポイント早期獲得者の順で決定する。

その他疑義が発生した場合はシリーズ運営委員会が決定をする。

5. シリーズ特別賞

シリーズを通し、優秀な成績を収めたドライバー2名を『2009年 BICC RALLY of TSUMAGOI』へ招待する。

シリーズ表彰式

本年度のシリーズ表彰式は対象者に別途、郵送等により告知する。

練習走行の禁止

公道での練習走行を禁止する。発覚した場合、群馬ラリーシリーズを含むJMRC関東地域のラリーシリーズすべてにおいて参加を拒否することがある。

その他

- ・フレッシュマン登録制度：25歳以下の方対象に登録し、かつ、全戦に参戦された方へキャッシュバック。
- ・新規参加者紹介制度：2006/2007年群馬ラリーシリーズに参戦していない方を紹介していただいた方へ小額ですがキャッシュバック。各競技会での申込み時に簡単な書類の提出が必要です。
- ・サービスを連れてこられなかったエントラントの方へ『サービス紹介制度』、または、『荷物預かりサービス』を実施。
- ・マシントラブル等で動かなくなった方へラリーカーとともに帰宅できる『レッカー紹介制度』を実施。
- ・2008年は全戦、エントリーフィーを食事込みで設定予定(食事については各競技会オーガナイザーに確認のこと)。

大会事務局 / 運営委員会

大会事務局 / 運営委員会

代表者 べんどう 啓一

サブ 中村 修

原沢 俊一

090-5768-9041

090-1400-9715

osmush14@kra.biglobe.ne.jp

不明な点がありましたら、気軽に連絡を下さい。